



学校だより

# はと広場

北小 Revival～ありがとう 75年 100年に向かってスタート

8月号

令和3年7月20日

さいたま市立北浦和小学校

TEL 048-831-2463

挑戦～やれば出来る自分を発見する～

校長 三村 悟

今日で第1学期が終わります。梅雨明けのまぶしい青空と共に、明日から夏休みがやってきます。中庭で1年生が育てているアサガオや2年生の野菜、3年生のハウセンカは、先週から今週にかけて、一足先に各家庭で夏休みに入っています。

7月は、作品の仕上げやテストなど1学期のまとめに取り組んできました。その中でも興味深かった学習の一つが、6年生の家庭科「クリーン大作戦」です。「住まいに関心を持ち、清掃を通して身の回りを快適に整えることができるようにする」ことを目標に、身の回りの汚れを調べ、工夫して実際に清掃を行う学習です。私も各クラス1グループずつ担当させてもらい、一緒に清掃を行ってみました。

まず感心したのが、綿棒やメラミンスポンジなど汚れ落としのグッズを児童自らが用意していたことです。さらに感心したのが前向きな姿勢です。中央昇降口では傘立ての汚れを洗い落とそうと考えていたのですが、あいにくの雨。傘立てには傘がいっぱいです。私は、「今日は大変そうだからまた次の機会でもいいか」と思っていたのですが、6年生は傘立ての傘を手すりに移動させて掃除を始めたのです。「一本取られた」と思いました。

大変そうだから理由を考えて後回しにするのか、大変そうでも出来る工夫を考えるのか。同じ「雨の日の傘立て」を見ても、心のもち方ひとつでその後の行動は全く変わってきます。そして行動してみると「やれば出来る自分」を発見して嬉しくなります。

去年は16日しかなかった夏休みも、今年は36日間あります。1学期に頑張った心と体を休ませたら、これまで「自分には無理かな」と思っていたことに挑戦する時間もあります。あせらず、共に取り組むことで、お子さんが「やれば出来る自分」を発見できるといいですね。



中央昇降口のアサガオ

夏休み中に家庭や地域の皆様の力が特に必要になるのが事故防止です。夏休み中は、児童が外出する機会が増えます。学校周辺で気になる場所の一つが、学校東側の遊歩道です。遊歩道では自転車は乗らずに押して歩くことになっているのですが、自転車に乗って走る児童を見かけるという声も寄せられています。小さなお子さんを連れのお母さんや、ゆっくりと散歩を楽しむ年配の方もいらっしゃいます。遊歩道では自転車を押して歩くように学校でも話していますので、家庭や地域でもお話しください。また、北浦和駅前のスクランブル交差点を歩行者信号で渡る場合も、自転車に乗らずに押して歩くルールとなっています。

事故に遭うことも起こすこともなく、楽しい夏休みが過ごせるよう、どうか8月も家庭や地域での温かな声掛けと見守りをお願いいたします。